

「栄光の冠」 —先週の講壇より—

「白髪は輝く冠、神に従う道に見いだされる。」箴言 16:31 【新共同訳】

「青い海白き砂浜山原(やんばる)の思い出恋し我の古里」

松下みさ姉の短歌をご紹介しました。日本を離れて当地に長く住むお互い、それぞれの胸にグッとくるのではないのでしょうか。

「惜しみても力及ばず召されしは人知計れぬ御旨なりしか」

人生の年輪を重ねていくと、別れを経験することが多くなります。そしてやがて自分自身もその時を迎えます。そういう人生の何とも言えない思いは、聖書の時代も今もまったく変わらないものでしょう。

だから神様の御言葉は語っています、人生の栄光の冠は主に従う道に見出されるものなのだ。栄光の冠を受けるその日まで、主にお従いし、それぞれの日々を歩んで参りましょう。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らが赦すごとく、我らの罪をも赦し給え。我らを試みに会わせず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを審き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2024 年 9 月 22 日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～

聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「主を仰ぎ見て、光を得よ」

詩篇 34:5

☆集会案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:30

ブレイク : 10:30-10:45

聖書クラス : 10:45-11:45

(現在第二と第四または第五週)

